



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	高柳駅西側駐輪場立体整備工事	階数	地上 3F
建設地	千葉県柏市高柳一丁目2-4、2-5	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、法第22条区域	平均居住人員	1人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年10月26日
敷地面積	675 m ²	作成者	コハ建築設計事務所 穴戸健一
建築面積	402 m ²	確認日	2017年10月30日
延床面積	1,202 m ²	確認者	コハ建築設計事務所 小高深



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項	
総合 建物の長寿命化と省エネルギー対策、地球温暖化防止に配慮している。	その他 特になし
Q1 室内環境 工場用途のため、評価対象外	Q2 サービス性能 耐久性、補修性に優れた材料を使用するよう努めている。将来の用途変更可能性などを考慮している。
LR1 エネルギー 高効率照明の採用で設備システムの高効率化を図っている。	LR2 資源・マテリアル 発泡断熱材を使用せず、オゾン層の破壊拡大に配慮している。
	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周囲に緑地を効果的に配置し、植栽に親しむことができるように配慮している。
	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ を削減し、地球温暖化防止を図っている。燃焼機器を使用せず、大気汚染防止に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

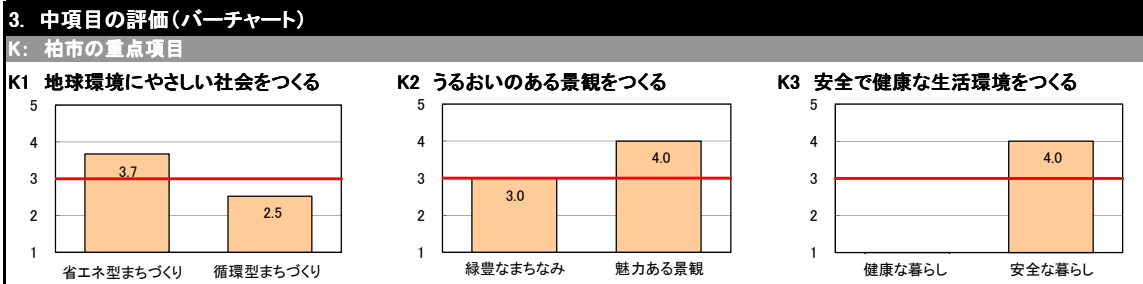


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称	高柳駅西側駐輪場立体整備工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.5 / 5.0	ふつう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	4.0 / 5.0	すばらしい	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>高効率照明の採用で設備システムの高効率化を図っている。建物で消費されるエネルギー消費量を把握できるようにしている。</p> <p>路盤材にリサイクル材を採用している。解体時に分別がし易い工法を採用している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 対象外 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 4.9 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 2.5 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.1 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>敷地周囲に緑地を効果的に配置し、植栽に親むことができるように配慮している。</p> <p>道路沿いに植栽を行い、周囲の景観を損ねないように配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 3.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 O
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>工場用途のため、評価対象外</p> <p>基準法程度の耐震性を有している。常駐職員+夜間照明の設置+防犯カメラにより防犯に配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 対象外 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 対象外 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O